

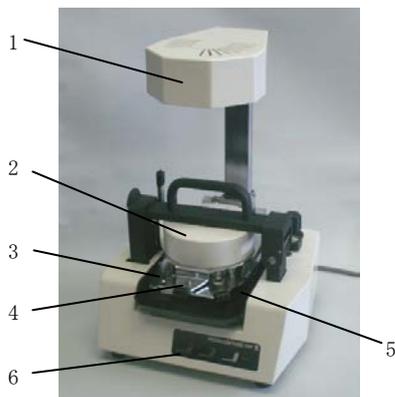
機械器具 6 9 歯科用蒸和器及び重合器  
一般医療機器 歯科技工用成型器 70750010

モデルキャプチャー トライ

【形状・構造及び原理等】

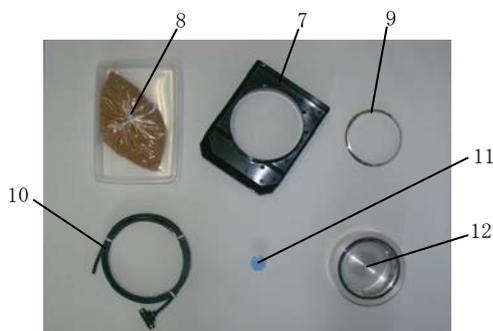
[外観]

1) 本体



番号	名称
1	ヒーター部
2	加圧チャンバー
3	昇降テーブル
4	シート固定板
5	模型作業台
6	操作パネル

2) 付属品



番号	名称
7	サンドケース
8	模型固定用砂
9	模型作業台用リング
10	エアチューブ (三又ジョイント付)
11	シリコングリス
12	加圧ポット (別売品)

[電氣的定格]

- 1) 電源電圧及び周波数 AC100V 50/60Hz
- 2) 電源入力 400VA
- 3) 電撃保護の形式の分類 クラス I

[寸法及び質量]

- 1) 寸法 幅 300×奥行 295×高さ 440 (mm)
- 2) 質量 16kg

[特性・性能又は機能]

- 1) 形名 SMC-T
- 2) 使用温湿度範囲 温度 10~40℃、湿度 30~75%
- 3) 供給圧力 0.2~0.6MPa
- 4) 真空度 -93kPa (供給圧力 0.5MPa 以上のとき)
- 5) 成型シート厚さ 5mm 以下

【使用目的又は効果】

スプリント、矯正装置、マウスガード、3DS トレー等の各種トレーの成型に使用する。

【使用方法等】

詳細な設置方法や使用方法については、付属の取扱説明書等を必ず参照してください。

[設置・接続方法]

- 1) 本器の質量に充分耐えることのできる水平な台の上に設置します。
- 2) エアチューブ及び電源コードを所定どおりに接続します。

[使用方法]

- 1) 本器にエアを供給し、電源を ON にします。
- 2) シート材の種類や厚さによって、エア圧力調整つまみでエアの圧力を調整し供給します。
- 3) シート固定板を開け、シート材をセットし、シート固定板を閉じます。
- 4) 昇降テーブルを待機位置までスライドさせ、模型を模型作業台上にセットします。
- 5) シート材軟化位置まで昇降テーブルをスライドさせ、固定します。
- 6) ヒーターが通電し、ヒーターランプが赤色に点灯します。
- 7) 吸引スイッチを ON にしてから、昇降テーブルを成型位置まで下降させます。
- 8) シート材が吸引されたら加圧スイッチを ON にし、吸引スイッチを OFF にします。
- 9) 成型が完了したら、加圧スイッチを OFF にします。
- 10) 加圧チャンバー内の圧力が充分に下がっていることを確認した後、成型した模型を模型作業台から取り出します。
- 11) 電源を OFF にし、供給エアを止めます。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 電源は、4A 以上の容量が得られる交流 100V の医用コンセントを使用し、たこ足配線はしないこと。
- 2) 機器の重さに充分耐えうる水平な台に設置すること。
- 3) 側面、及び背面は壁面より 20cm 以上、上面は 150cm 以上のスペースを設けること。
- 4) 本器に供給するエア圧は、0.6MPa を超えないこと。
- 5) ヒーター通電中は、手や器具をヒーターに近づけたり、ヒーターに触れたりしないこと。
- 6) 加熱中および加熱直後のヒーターカバーは高温になっているため、触れないこと。
- 7) 加圧前に、加圧チャンバーが確実にロックされていることを確認すること。
- 8) 加圧中は、加圧チャンバーロックレバーに触れないこと。
- 9) シート材軟化中、術者は本器から離れないこと。

取扱説明書等を必ずご参照ください。

## 【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 1) 引火性のものや可燃性のものを近くに置かないこと。
- 2) 水のかかるような場所に置かないこと。
- 3) 換気の良い場所に設置すること。
- 4) 濡れた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししないこと。
- 5) 水をかけないこと。
- 6) 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理な力を加えたりしないこと。
- 7) コンセントは、緩んでいたり、ほこりのたまったものを使用しないこと。また、風通しの良い場所で使用すること。
- 8) 使用後は、電源スイッチを OFF にすること。また長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜き、エア供給元バルブを必ず閉めること。
- 9) 煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生したときは、使用をやめること。

## 【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本器は、湿気を避けて室温にて保管すること。
- ・本器は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[耐用期間]

納入後、正規の保守点検を行った場合に限り、10年間とする。

[自己認証（当社データ）による]

## \* 【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書の保守・点検の項を必ずお読みください。

- 1) 付属の取扱説明書等に従い、日常の保守・点検を励行すること。
  - 2) 本器を使用中に異常を感じたら直ちに使用を中止して、取扱説明書等に従って、点検又は修理依頼をすること。
  - 3) 機器の点検や清掃、及びヒューズの交換を行うときは、電源プラグをコンセントから抜き、機器が完全に冷めていることを確認すること。
  - 4) ヒューズ交換以外の分解・修理、改造は絶対に行わないこと。
  - 5) ヒューズは必ず指定容量（10A）のものを使用すること。
  - 6) Oリングなどの交換作業を行うときは、保護手袋を着用すること。
  - 7) Oリングは、石こう等が付着しないよう常に清掃すること。
  - 8) 本器の表面は中性洗剤を水でうすめ、柔らかい布に含ませて清拭すること。
- \* 9) 本器を使用中に異常を感じたり、横転などで外部から大きな力が加わり、外観上、凹みなどの損傷が認められる場合、直ちに使用を中止し、取扱説明書に従って点検又は修理依頼をすること。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風  
住所 〒605-0983  
京都市東山区福稲上高松町 11  
電話番号 075-561-1112